

県下の交通事故 (6月28日現在)

区分 年別	事故件数	死 者	傷 者
昭和 63年	2343件	59人	3014人
平成 元年	2452件	56人	3239人
比較	+4.7%	-5.1%	+7.5%



◇ 第84号 ◇

発行所

甲府市丸の内一丁目6-1  
財団法人 山梨県交通安全協会  
TEL 甲府(0552) 37-7827

バスの運転手さんありがとうございます僕たちチャント渡ります

## 暴走を 「しない」「させない」 「許さない！」

暴走族追放運動の推進  
地域ぐるみ職場ぐるみで  
暴走族を追放するために大  
きな二輪車を買いたいと  
いふなど家族の話し合い  
一、未成年者に必要に大  
きな二輪車を買いたいと  
いふなど家庭、学校、地域及び  
職場等から不正改造車等  
整備不良車の追放  
三、暴走族が集まり安い場  
所、広場の管理の徹底

### シートベルト・ヘルメット 正しい着用を

四、暴走族追放三原則「し  
ない」「させない」「許  
さない」の徹底  
五、暴走行為を見たら一  
〇番通報するなど地域ぐ  
るみで  
六、暴走族追放決議や宣言  
の採択による暴走行為を  
許さない世論の醸成

夏の交通事故防止県民運動は、夏の行楽シーズンと児童、生徒の夏休みが重なり、季節的に交通事故の多発が予想されることから、すべての県民を対象に交通安全思想の高揚を図り、正しい交通ルールとマナーの実践を習慣づけることにより、交通事故防止の徹底を図る目的で、七月十一日から八月三十一日まで実施されます。本年は前年に比して交通死亡事故はわずかに減少しているものの、件数、傷者は増加し、これに歯止めをかけるために県民総ぐるみの運動が期待されます。交通安全対策本部が決めた運動のすすめ方は次のとおりです。

7月21日～8月31日

## 夏の交通事故防止県民運動



### 暴走族の追放を

都留交通安全協会  
会長 天野 健



安全のためにはじめに  
一、はじ  
めに  
二、暴走族は  
これまで  
反社会的集  
団として多  
数の人々か  
ら厳しい指揮を受けながら、  
時代の変遷とともにその形  
態を変化しながら依然と  
して、その勢力は衰えをみ  
せず、近年はむしろ活発化  
傾向にあります。  
警察による共同危険行為  
等の禁止違反の厳しい取締  
りや、徹底した指導により  
暴走族グループが解散に追  
いこられ、大規模な集団に  
よる暴走は逐年減少傾向を  
みせ、昭和六十年ころ以降  
は、これらの形取りはずしや、  
切断、改造した整備不良車  
による、小規模ゲリラ的  
な爆音走行を行い、地域住  
民の平穏な生活に大きな迷  
惑を及ぼしております。  
また、暴走族に対する警  
察の一〇番通報も昨年  
一年間に全国で八万件を超  
え、内容的にも、騒音苦情  
や、取締りの要望がほとん  
どを占め、この問題がいか

行、主要道をツーリ  
ングし分散するツ  
ーリング型が多い。  
五、週末のグランチャ  
ンピオンレースに伴  
う走行  
六、国道、県道に集中  
七、住宅街、観光地にお  
ける走行

四、暴走形態は、二輪車  
によるゲリラ爆音走  
行、午前六時までの間が  
過半数。

三、地域ぐるみの暴走族  
追放運動  
今まで述べてきました状  
況を踏まえ、我々安協は、  
去る五月十七日の定期総会  
に於いて、我々安協を  
はじめ地域住民は、警察等  
と一緒にして対処してゆ  
かなければならぬと思いま  
す。

二、地域ぐるみの暴走族  
追放運動を決議して宣言を行  
つたわけですが、会員のみな  
さまに、他の団体、家庭、学  
校、職場、関係機関、業者

の席上、全会一致で暴走族  
の追放を決議して宣言を行  
つたわけですが、会員のみな  
さまに、他の団体、家庭、学  
校、職場、関係機

# 県安協定期総会開く

## 暴走族追放を宣言

### 63年度の事業・決算を承認



県安協総会であいさつする中村太郎会長

県交通安全協会（中村太郎会長）は、五月二十七日、甲府市丸の内一丁目談話館において平成元年度定期総会を開催しました。総会は理事・監事・評議員等四十五名が出席し、中村会長が今年の交通情勢も厳しい

が地道な安全活動を忍耐強く推進するよう要請して議事にはなり、昭和六十三年度の事業報告と決算報告を審議して全会一致で承認しました。次に役員の一部改選を行い、会長指名理事に高野慶貴（塩山）、中島健

89

5

27

治（自岐）両氏を決定し、富田衛氏の退任に伴う監事に佐久間定行（小笠原）氏を、また、増員と欠員補充の評議員として桜林清治（南甲府）、梶原亀雄（富士吉田）、相沢治（小笠原）、秦野俊夫（上野原）、三森正光（塩山）の各氏を決定しました。

続いて「暴走行為をしない、させない、許さない」を合言葉に暴走族を徹底的に追放するとともに、悲惨な交通事故を絶滅するためには「暴走族追放及び交通事故根絶に関する宣言」を満場一致で採択し、終わりに県警鶴田交通部長

(3)

一、ガードマンの指示に従つたことは必ずしも違法性を阻却しない。事件は少し古い話になるが、昭和六十二年五月一日、大阪高裁は次のように判決している。

ミキサー車がガードマンの指示に従つて左折したところ、左側の歩道上を歩いていた被害者に接触、転倒させ重傷を負わせた事案について。「一般に私人による交通規制は、警察官等によるそれと比べ、誤りを生ずることが多く、かつ、その性質上徹底にくいものであるから、私人による交通規制は道交法上何らの権限もないのに、運転者は参考に資する程度であつて、要するにガードマン等の交通規制は道交法上何らの権限もないのに、運転者は参考に資する程度であつても運転者の過失は否定されるものではない」。

一、ガードマンの指示に従つたことは必ずしも違法性を阻却しない事件は少し古い話になるが、昭和六十二年五月一日、大阪高裁は次のように判決している。

ミキサー車がガードマンの指示に従つて左折したところ、左側の歩道上を歩いていた被害者に接触、転倒させ重傷を負わせた事案について。「一般に私人によつて交通運送は、警察官等による交通規制は、誤りを生ずることが多く、かつては生ずる性質上徹底していくものであるから、私人による交通規制が行はれ正在する場合であつても運転者の過失は否定されるものではない」。要するにガードマン等の交通規制は道交法上何らの权限もないでの、運転者は参考に資する程度であつて、

あくまでも事故発生の際には運転者の責任である。ところどころものである。権限のあるのは公安委員会の指定した信号機、標識、標示等のほか、現場における警察官等（交通巡視員を含む）だはである。

## ライダー65人技を競う

## 二輪車安全運転県大会

県交通安全協会と二輪車安全運転推進委員会主催の第十九回二輪車安全運転大会は、四月二十三日、八田村の運転免許センターで開かれました。

岩下・中込さん表彰

三月三十日、全日本交通安全協会において優良二輪車安全運転指導員の表彰が行われました。

本県からは、人格、技能、指導力に優れ、原付免許取得者や高校生等に対する原付運転実技指導、街頭などにおける二輪車・原付車の安全運転指導にも功労のあつた次の方々が晴れの全国表彰を受けました。

岩下義雄  
中込 勉  
指導員  
増穂町  
華崎市

岩下・中込さん表彰

の各クラスに六十五人の選手が出場し、カーブ・交差点・横断歩道・踏切の通過など法規履行やマナーを中心とした安全走行と一本橋・傾斜地・ブロックスネーク等走行や砂利道走行などの技術走行種目に技を競いました。

二、愛煙家の事故は非喫煙者に多い  
アメリカマサチューセッツ大学医学部助教授ジョン・F・デイフランザ博士は、医学誌に次のように発表している。

山梨県交通安全協会  
専務理事 塩川光里



## 雨中で競技に挑むライダー

# 反則金と減点

## —着色フィルム貼付等 の規制について—



「安基準」の一部が改正され、平成元年三月二十日公布、五月一日から施行されましたが、自動車（被けん引自動車を除く）の窓ガラスに係る規制の概要是次のとおりです。

車両に衝突し死亡する事故が多い。  
夜間の高速道路は目測を誤ることが多い。実際の距離より長く感じたり、駐車両のテールランプを走行中の車両と誤認し事故を起こしているものもある。この傾向は道路が暗かたり、疲れが出てきた深夜に多い。中央高速道路は特に暗いといわれる所以前照灯を上向きにして走るのがよい。  
経済活動の変化で夜間走行する車が多くなった。因るに夜間の歩行者は車のライトを見て、自分も当然見られていると思つていいが、運転者は見ていないことが多い。夜間の車の運転は細心の注意をもつて慎重に運転してほしいものである。

さて、車は、運転者が外部の交通状況を十分確認できないため危険であるばかりでなく他の車や歩行者からは、シングルスカーラーの運転者の静がわからず、交差点等出会った場合など、通常車で行われる暗黙のサイン等を交わすことができず、安全に必要なコミュニケーションが困難に危険とうことから改正されたものです。

これに違反しますと警察官が警告書を差し出すことがあります。

二、テレホンサービス

土曜閉庁が実施されましたが、今まで行ってきたので、テレホンサービスの内容一部変更して、試験手続き免許更新・再交付等についてお答えしています。

相談日：月曜から金曜午前9時半～午後4時40分	結果を 着色 して下 さい。
◎専門の相談員が親身になってご相談に応じます	（通報）
◎弁護士相談日：毎月第3木曜日午後1時～4時	X制度が発足しました。 標識についてのご意見は 月二十八日から「標識BX」 制度が実施されます。 路線名
（交通企画課）	。場所（詳しく） 。状態（具体的に） 。あなたのご意見 をかいて、葉書か封筒 。〒四〇〇、甲府市丸内一丁目六一山梨 警察本部標識BOX係 。〒一〇〇、東京都千代田区大手町一三三 関東地建標識BOX のいずれかへ郵送して 下さい。
（交通企画課）	。各標識設置者が単独で 善くできないものについて 路公團で構成する道路標識 改善対策協議会に図り、 置者同士が連携して整合さ る改善をしていくことと りますので、どしどしこ 見をお寄せ下さい。



藤田地区高齢者宅を訪問し事故防止を呼びかける（小笠原）



国道137号線で交通安全レター作戦を（富士吉田）



都留安協婦人部を結成し暴走族追放を宣言

## 地区 だより

## —春の交通安全運動—

春の全国交通安全運動は例年どおり四月六日から十五日までの十日間行われ、県内でもそれぞれ地域の実情に沿ったユニークな活動を展開しました。しかし、交通事故はいぜん増加の傾向が続いています。

期間中の交通事故は、発生百二十二件、死者一人、傷者百三十六人で前年に比べて死者が同数のほか発生二十三件、傷者二十人増加しています。原因は前方不注

意など基本ルール違反が多くの死亡事故は速度の出し過ぎによる自爆型が目立っています。一人ひとりが安全意識を高め事故が減少することを期待し、各地で行われた活動の一端を紹介します。

高齢者を訪問  
交通安全を呼びかける  
小笠原警察署（石川仁一  
署長）では、安協はじめ関  
係団体と協力し若草町藤田  
地区七十五才以上の高齢者  
七十三人宅を戸別に訪問し  
慰問品やチラシを贈って交  
通事故防止を呼びかけ、車  
両運転等についてもアドバ  
イスしました。

交通安全レター大作戦を行ふ  
(富士吉田)



## 運動の出発式でヤングドライバー代表が決意表明する



出動前の白バイ隊員を点検する吉田県警本部長



南甲府駅前で黄色い羽根を配布し安全を（南甲府）

県安協では、県本部等の後援を得て第一十三回交通安全写真コンテストの募集を、次のとおり行います。

一般的に交通の場面を撮影したもの（道路交通の状況、よい交通、悪い交通、交通安全運動、その他交通安全事故現場の状況等）および交通活動の状況等）および交通事故現場の状況を撮影したもの。

協会 電話〇五五一  
七八二七  
平成元年九月下旬  
◇発表  
◇審査員  
主催者、後援者の委嘱する  
よび主催者の委嘱する  
専門家  
◆賞  
最優秀賞一名、賞状  
金二万円  
金賞四名、賞状、賞  
万円  
銀賞四名、賞状、賞

二七) 一、実施時期　八月一日(火)から土  
二(月)まで

二、実施目標

(◎)観光地の高揚

◎観光地の美化

観光地を美化するた  
に「ゴミは持ち帰る」  
いう意識の定着化をさ  
に推進する。

三、実施テーマ

「観光はマナーを守つ  
めしく」を統一テーマとし  
て設定し一層の推進を図

# 山梨県警察愛唱歌 こころはればれ

Musical score for the song 'Kankō wa Manā o Shite'. The score consists of four staves of music with lyrics written below them. The lyrics are as follows:
   
 みぎーや ひだりに ゆれーうー  
 はるーに そむいて ちっ て  
 ある ひ あるとき このい
   
 ひと の こころの たよ  
 はな も あるだろ こい  
 かけ も せいきを りも  
 り
   
 そこでおいらの でばんじゃないか むねを  
 そうさだれかが さされてやれば はなも  
 やみにかくれて はびこるやつを ゆるせ

△後援

山梨県警察本部

山梨日日新聞社

山梨県交通安全母の会

「観光は、マナーを  
守つて美しく」

八月一日から観光週間

間 第二十五回観光道徳  
高揚と観光資源の保護調査

(観光週間) 全国  
が全国  
各

作詞 中山大三郎  
作曲 望月 吾郎  
歌 尾形 大作  
田中 爰彦

山梨県警察では、県民の防犯意識を高め県民と警察のふれあいを深めるために、このほど「春の防犯運動・県民と警察のつどい」を開きました。その際警察愛唱歌「ここは呼ばれ」の製作発表を行いました。この歌が広く皆さんに

歌われて警察との絆の一助になればと願っています。

千円 銅賞七名、賞状、賞金三万円  
佳作若干名、賞金三千円

◇応募規定

- ①応募作品は未発表のものに限る。撮影の時期はない。
- ②応募作品には必ずネガ添付すること。ネガのものは入賞することはできない。
- ③応募作品およびネガは却しない。
- ④応募作品の版権は主催者に属する。
- ⑤応募作品の裏面には必ず記入すること。住所、氏名

千円  
銅賞七名、賞状、賞金